

行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府官制
中改正ノ件外六件

件名	御詔詢 年月日	委員指定 年月日
行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府官制中改正ノ件	昭和十八年十一月十三日	
朝鮮總督府中樞院官制中改正ノ件	同	
行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府交通局官制制定ノ件	同	
行政機構整備實施ノ爲ニスル臺灣總督府官制中改正ノ件	同	昭和十八年十一月十五日
臺灣總督府港務局海務官ノ特別任用ニ關スル件	同	

區
答
完

朝鮮總督府工務官及臺灣總督府工務官ノ特別任用ニ關スル件
九月二十二日
 大正二年勅令第百六十二號任用分限又同
 ハ官等ノ初敘陞敘ノ規定ヲ適用セサル者
 ニ關スル件中改正ノ件

審査委員

審査委員長

窪田顧問官

審査委員

清水顧問官

南(弘)顧問官

潮 顧問官

二上顧問官
 三土顧問官
 泉二顧問官

委員會

第一回 十一月十七日(水) 第二回 十一月十八日(木)了

會議及上奏

昭和十八年十一月二十四日(水)會議
 即日決議、上奏

機
密
院

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

昭和十八年十一月二十四日會議案



行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府官制中
改正ノ件

参照添附

昭和十八年十二月十四日 決議
昭和十八年十一月一日 公布
勅令第八百九十號

勅令第 號

朝鮮總督府官制中左ノ通改正ス

第九條中「八局」ヲ「六局」ニ、
「殖産局」ヲ「鐵工局」ニ改メ、「總
務局」ヲ削ル

政局」ヲ削ル

第十一條中「局長 八人」ヲ「局長 六人」ニ、「事務官 專任二十

八人 兼任 内二人ヲ勅任ト
「事務官」專任二十九人 兼任 内四人
ヲ勅任ト

「理事官」專任十九人
「理事官」專任二十五人
トヲ得ル

ニ、「技師」專任七十三人 兼任 内三人ヲ勅任ト
「技師」專任七

十八人 兼任 内四人ヲ勅任ト
「一屬」專任三百三十九人
トヲ得ル

專任三百六十九人」ニ、「統計官補 專任九人」ヲ「統計官補 專任八人」ニ、「技手 專任二百三十六人」ヲ「技手 專任二百四十三人」ニ改メ、「山林事務官 專任一人 專任」ヲ削ク

第十一條ノ「中」「總務局ノ事務」ヲ「鑛工局ノ事務」ニ、「總務局事務官」ヲ「鑛工局事務官」ニ改ム

第十七條ヲ削リ第十六條ノ四ヲ第十七條トス

第二十一條中「殖産局」ヲ「鑛工局」ニ改ム

第二十三條中「殖産局」ヲ「農商局」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正十年勅令第五十三號朝鮮總督府專賣局官制ハ之ヲ廢止ス

(參照)

○朝鮮總督府官制

第九條 總督府ニ總督官房及左ノ八六局ヲ置ク

- 總務局
- 司政局
- 財務局
- 鑛工局
- 殖産局
- 農商局
- 農林局
- 法務局
- 學務局

明治四十三年
勅令第三百五十四號

警務局

第十一條 總督府ニ左ノ職員ヲ置ク

局長 八人 六人 勅任

秘書官 專任二人 奏任

書記官 專任三十七人 奏任

事務官 專任二十八人 二十九人 奏任 内二四人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

調査官 專任二人 奏任

理事官 專任十九人 二十五人 奏任

祭務官 專任一人 奏任

統計官 專任一人 奏任

山林事務官 專任一人 奏任

教學官 專任二人 奏任

視學官 專任四人 奏任

編修官 專任六人 奏任

銀行検査官 專任一人 奏任

技師 專任七十三人 七十八人 奏任 内三四人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

體育官 專任一人 奏任

通譯官 專任三人 奏任

關 專任三百三十九人 三百六十九人 判任

祭務官補 專任一人 判任

統計官補 專任九人 八人 判任

編修官補 專任七人 判任

技手 專任二百三十六人 二百四十三人 判任
通譯生 專任一人 判任

第十一條ノ二 前條ノ職員ノ外總務局ノ事務鑛工局ノ事務ヲ掌ラシム
ル爲朝鮮總督ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ總務
局事務官鑛工局事務官ヲ命ズルコトヲ得

第十七條
第十六條ノ四 統計官ハ上官ノ命ヲ承ケ統計ヲ掌ル

第十七條 山林事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ林野ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十一條 殖産局鑛工局ニ地質調査所ヲ置キ地質ノ調査ニ關スル事
務ヲ掌ラシム

第二十三條 殖産局長商局ニ度量衡所ヲ置キ度量衡器及計量器ノ製造、

販賣、檢定及取締其ノ他度量衡及計量ニ關スル事務ヲ掌ラシム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正十年勅令第五十三號朝鮮總督府專賣局官制ハ之ヲ廢止ス

(參照)

○朝鮮總督府專賣局官制

大正十年
勅令第五十三號

第一條 朝鮮總督府專賣局ハ朝鮮總督ノ管理ニ屬シ左ノ事項ニ關スル
事務ヲ掌ル

- 一 煙草ノ耕作、調査、收納、製造、販賣、輸入、移入、輸出、移出、試驗、鑑定及取締ニ關スル事項
- 二 鹽ノ製造、收納、買收、販賣、輸入、移入、輸出、移出、試驗、鑑定及取締ニ關スル事項
- 三 人蔘ノ耕作收納、紅蔘ノ製造販賣鑑定並人蔘及紅蔘ノ試驗取締ニ關スル事項
- 四 阿片ノ製造、收納、分析及鑑定並醫藥用阿片及麻藥類ノ製造、

試験及販賣ニ關スル事項

五 前各號ニ掲グル物品ノ副生品ノ製造及販賣ニ關スル事項

第二條 朝鮮總督府專賣局ハ之ヲ京城ニ置ク

地方ニ地方專賣局ヲ置キ專賣局ノ事務ヲ分掌セシム

地方專賣局ノ名稱位置ハ列表ニ依ル

地方專賣局ノ管轄區域ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第三條 專賣局ニ左ノ職員ヲ置ク

- 局長 勅任
- 書記官 專任九人 奏任
- 事務官 專任二十一人 奏任
- 技師 專任二十三人 奏任 内一人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

屬 專任六百三十二人 判任

技手 專任三百六十一人 判任

販賣所長 三百三十六人 判任

第四條 局長ハ朝鮮總督ノ監督ヲ承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス

書記官及事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第五條 地方專賣局ニ地方專賣局長ヲ置ク書記官又ハ事務官ヲ以テ之ニ充ツ

地方專賣局長ハ局長ノ命ヲ承ケ地方專賣局ノ事務ヲ掌理ス
 地方專賣局長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第六條 朝鮮總督ハ必要アリト認ムル地方ニ專賣局若ハ地方專賣局ノ出張所又ハ地方專賣局若ハ地方專賣局出張所ノ販賣所ヲ置クコトヲ得

出張所ニ出張所長ヲ置ク事務官、技師、屬又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツ
 出張所長ハ上官ノ命ヲ承ケ所務ヲ掌ル
 販賣所長ハ上官ノ命ヲ承ケ所務ヲ掌ル

第七條 專賣局ニ研究所ヲ置ク
 研究所ニ研究所長ヲ置ク專賣局高等官ヲ以テ之ニ充ツ
 研究所長ハ局長ノ命ヲ承ケ所務ヲ掌ル

附則

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
 (別表)

地方專賣局名稱位置	
名稱	位置
京城地方專賣局	京畿道京城府
全州地方專賣局	全羅北道全州府
大邱地方專賣局	慶尙北道大邱府
平壤地方專賣局	平安南道平壤府

行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府
專賣局官制制定ノ件

朝鮮總督府
官制

勅令第 號

朝鮮總督府專賣局官制

第一條 朝鮮總督府專賣局ハ朝鮮總督ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル

一 烟草ノ耕作、收納、製造、販賣、輸入、移入、輸出、移出、釐

定及取締ニ關スル事項

二 塩ノ製造、收納、買收、販賣、輸入、移入、輸出、移出、釐定

及取締ニ關スル事項

三 人參ノ耕作及收納、紅蔘ノ製造、販賣及釐定並ニ人參及紅蔘ノ

取締ニ關スル事項

四 阿片ノ製造、收納、分析及釐定並ニ醫藥用阿片及麻藥類ノ製造

及販賣ニ關スル事項

第五條 前各條ニ掲グル物品ノ編生品ノ製造及販賣ニ關スル事項

第二條 專賣局ノ名稱及位置ハ別表ニ依ル

專賣局ノ管轄區域ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第三條 專賣局ニ進ジテ左ノ職員ヲ置ク

局長

書記官 兼任四人

事務官 兼任十五人

技師 兼任十五人

職 兼任五百八十一人

技手 兼任三百十六人

販賣所長 三百三十六人

兼任

兼任

兼任

兼任

兼任

兼任

第四條 局長ハ書記官又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ朝鮮總督ノ指揮監督ヲ

承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第五條 書記官及事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第六條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第七條 職ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ從事ス

第八條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第九條 朝鮮總督ハ必要ト認ムル地ニ專賣局ノ支局若ハ出張所又ハ專

賣局、專賣局支局若ハ專賣出張所ノ販賣所ヲ置クコトヲ得

第十條 販賣所長ハ上官ノ命ヲ承ケ所務ヲ掌ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ大正十年勅令第五十三號朝鮮總督府專賣局官制ニ規定スル朝鮮總督府專賣局職員ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルト
 *ハ朝鮮總督府專賣局書記官ハ本令ニ規定スル朝鮮總督府專賣局書記官ニ、朝鮮總督府專賣局事務官ハ本令ニ規定スル朝鮮總督府專賣局事務官ニ、朝鮮總督府專賣局技師ハ本令ニ規定スル朝鮮總督府專賣局技師ニ、朝鮮總督府專賣局技手ハ本令ニ規定スル朝鮮總督府專賣局技手ニ、朝鮮總督府專賣局販賣所長ハ本令ニ規定スル朝鮮總督府專賣局販賣所長ニ、同官等俸給手當ヲ以テ任セラレタルモノトス
 本令施行ノ際現ニ大正十年勅令第五十三號朝鮮總督府專賣局官制ニ規定スル朝鮮總督府專賣局職員ニシテ休職中ノモノ別ニ辭令ヲ發セラレ

ザルトキハ休職ノ體制項ノ以テ依リ本令ニ規定スル朝鮮總督府專賣局職員ニ同官等俸給手當ヲ以テ任セラレタルモノトス
 前二項ノ規定ハ文官任用ノ資格ニ關スル規定ノ適用ヲ妨ゲズ
 (別表)

專賣局名稱及位階表

名稱	位階
京城專賣局	京畿道京城府
全州專賣局	全羅北道全州府
大邱專賣局	慶尙北道大邱府
平壤專賣局	平安兩道平壤府

朝鮮總督府及臺灣總督府ノ機構整備實施要綱

朝鮮總督府

第一 總督府機構

- 一 總務局、司政局、殖産局、農林局、鐵道局及專賣局ヲ廢止スルコト
 - 二 軍需物資ノ増産ヲ重點トシ之ニ關聯アル物資動員計畫、勞務、電力等ノ事務ヲ統合シ該工局ヲ設置スルコト
 - 三 海陸運輸ノ一元的強化ヲ圖ル爲陸運、海運、航空、港湾等ニ關スル行政ヲ統合シ、交通局ヲ設置スルコト
- 右ニ伴ヒ地方鐵道局ヲ地方交通局ニ改組シ海軍省及稅關ヲ之ニ統合スルコト。

四 食糧確保ヲ中心トスル國民生活關係行政ヲ統合シ農商局ヲ設置ス
ルコト

五 重要政策ノ企畫調整、情報、監察等ノ事務ノ重要性ニ鑑ミ之ヲ官
房ニ移管スルコト

六 專賣局ノ事務ハ財務局ニ統合スルコト

第二 地方機構

總督府所管行政ヲ可及的ニ地方廳ニ移讓シ其ノ機構ヲ強化スルト共ニ
特殊地方官廳ハ已ヲ得ザルモノノ外之ヲ廢止スルコト

一 稅務監督局ヲ廢止シ其ノ事務ヲ所掌セシムル爲道ニ財務部ヲ設置
スルト共ニ稅務署ヲ道ノ所屬トスルコト

二 道ノ産業部ヲ鑛工部ニ、食糧部ヲ農商部ニ改組スルコト

三 司政局土木出張所ヲ廢止シ主要港灣ノ事務ヲ除クノ外其ノ事務ヲ

道ニ移管スルコト

四 營林署ヲ道ニ移管スルコト

五 職業紹介所ヲ廢止シ其ノ事務ヲ府郡ニ移管スルコト

六 邑面行政ヲ強化シ須要ノ邑面ニ官吏ヲ配置シ得ル如キ措置ヲ講ズ
ルコト

臺灣總督府

第一 總督府機構

- 一 總務局、國土局、殖産局及食糧局ヲ廢止スルコト
- 二 軍需物資ノ増産ヲ重點トシ之ニ關聯アル物資動員計畫、勞務、電力等ノ專務ヲ統合シ鐵工局ヲ設置スルコト
- 三 海陸運輸ノ一元的強化ヲ圖ル爲交通局ニ海務部ヲ設置シ海運及港灣ニ關スル專務ヲ所管セシムルコト
右ニ伴ヒ基隆及高雄ニ港務局ヲ設置シ税關、港務部等ヲ統合スルコト
- 四 食糧確保ノ中心トスル國民生活關係行政ヲ統合シ農商局ヲ設置シ同局ニ食糧部ヲ置クコト

五 重要政策ノ企畫調整、監察等ノ事務ノ重要性ニ鑑ミ之ヲ官房ニ兼
管スルコト

第二 地方機構

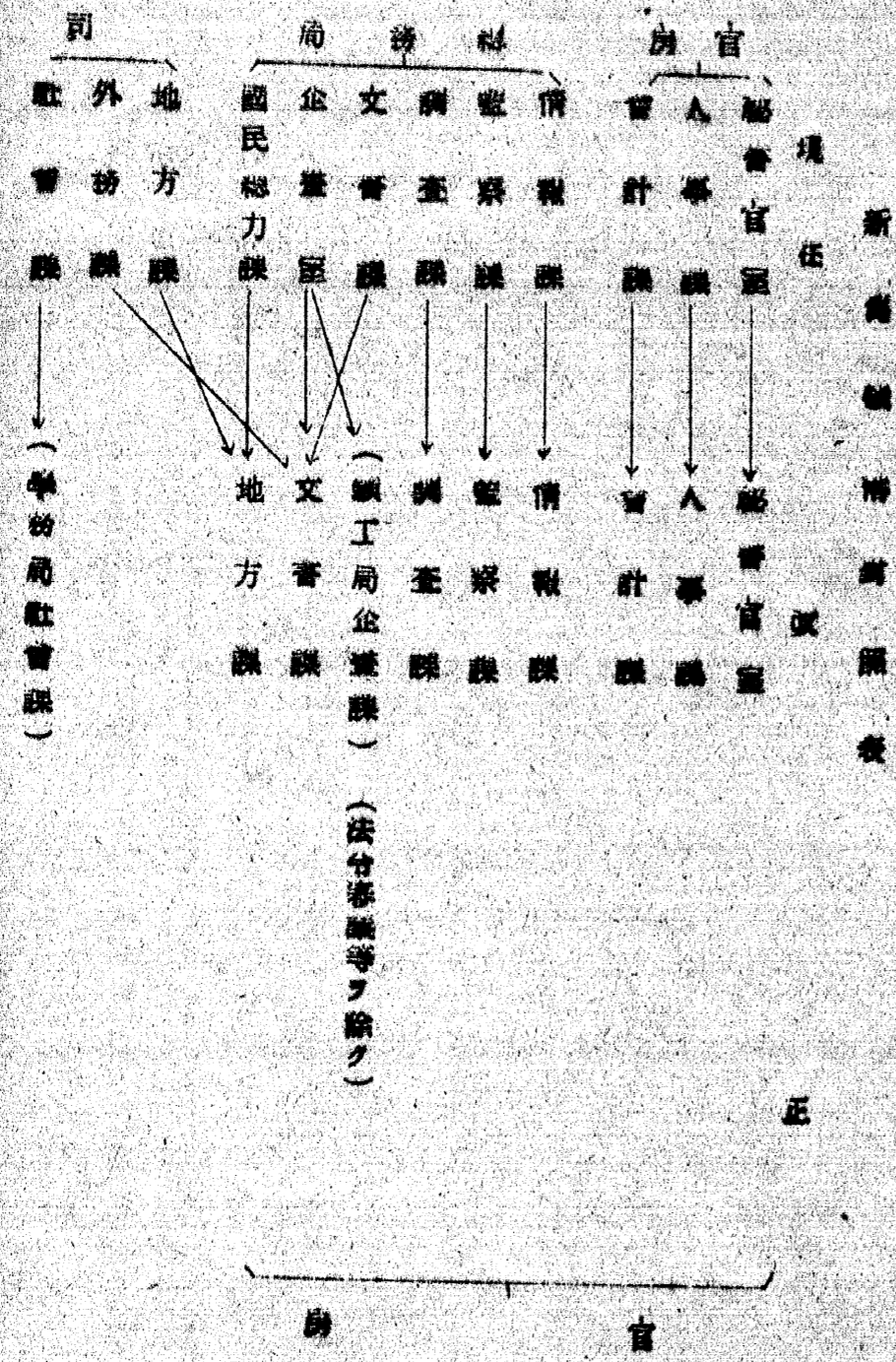
總督府所管行政ヲ可及的ニ地方廳ニ移讓シ其ノ機構特ニ勞務行政ヲ強
化スルコト

參考

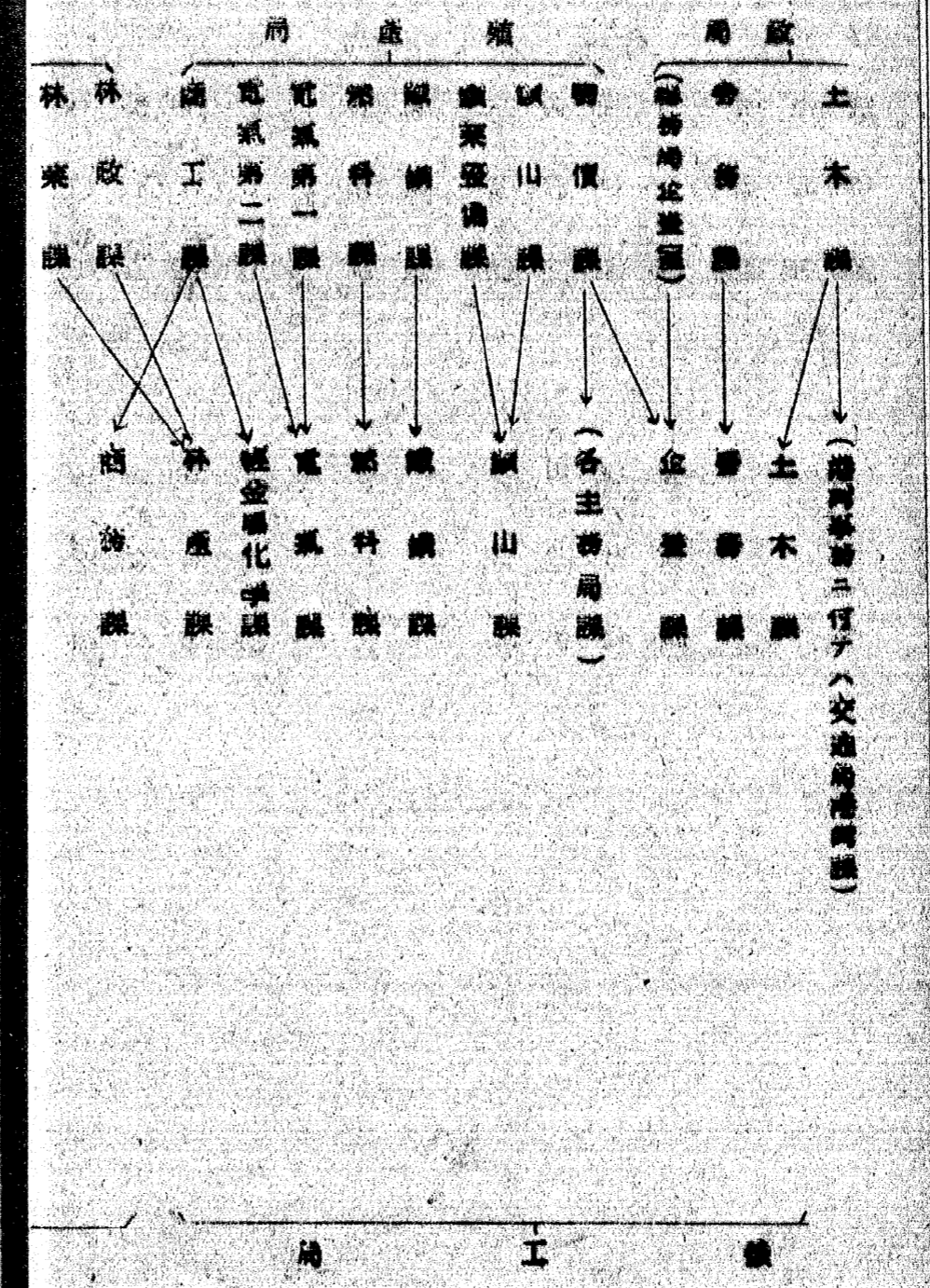
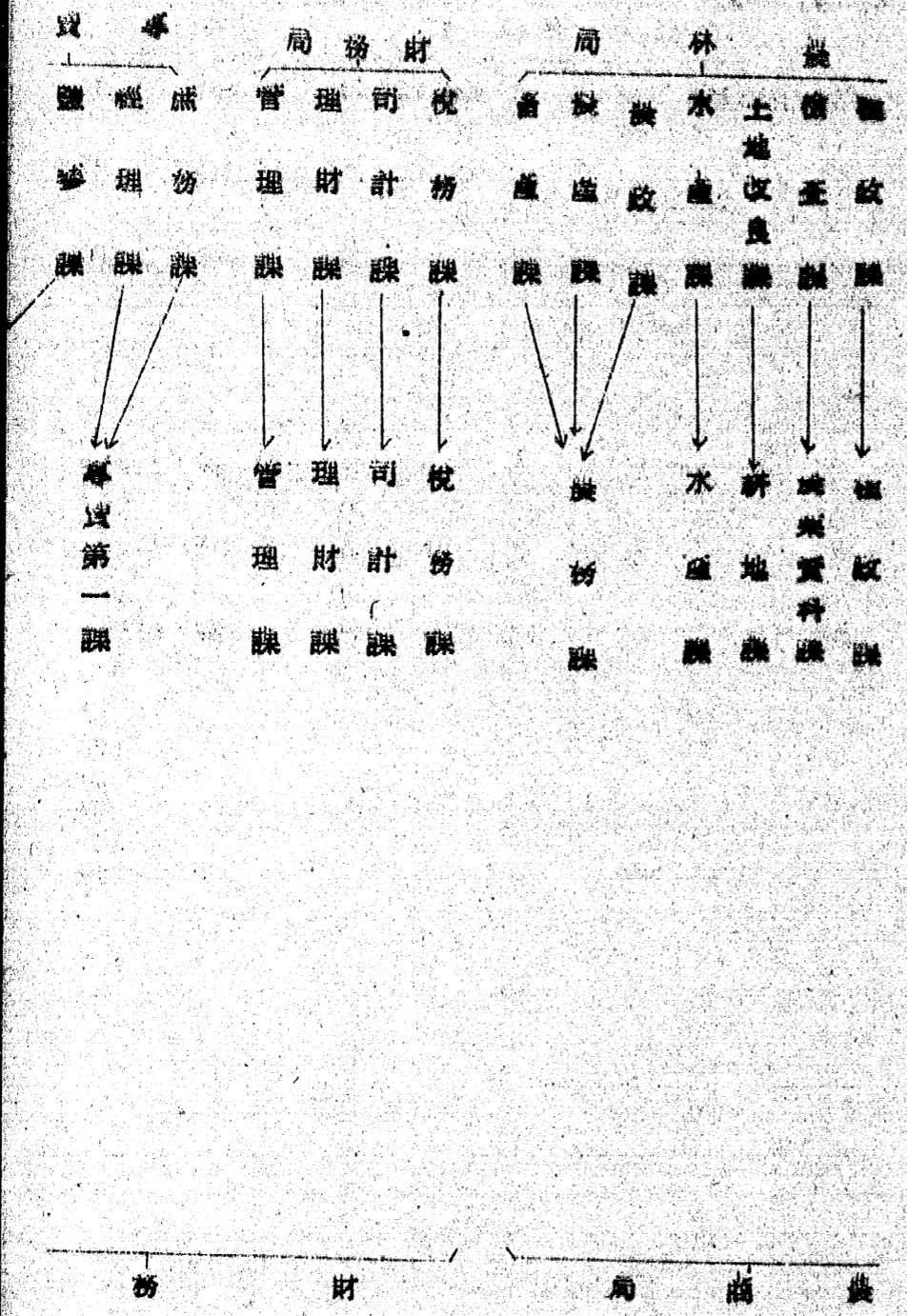
朝鮮總督府及臺灣總督府部局新舊比較

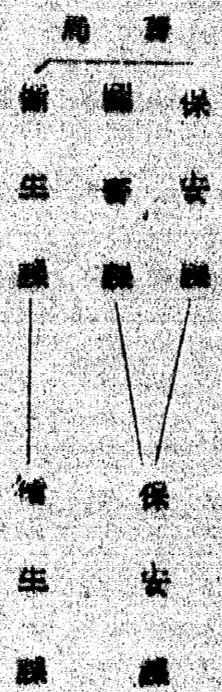
一 朝鮮

外	總督府	現	在
專賣局	鐵道局 地方鐵道局	總務局	總務局
	遞信局	司政局	司政局
	醫務局	殖產局	殖產局
	學務局	農林局	農林局
	法務局	財務局	財務局
	總督府		
	外局		
	交通局 地方交通局 (專賣局廢止)	財務局	財務局
		鑛工局	鑛工局
		農商局	農商局
		學務局	學務局
		法務局	法務局
		醫務局	醫務局
		遞信局	遞信局
		交通局	交通局
		外局	外局
		總督府	總督府
		改	正

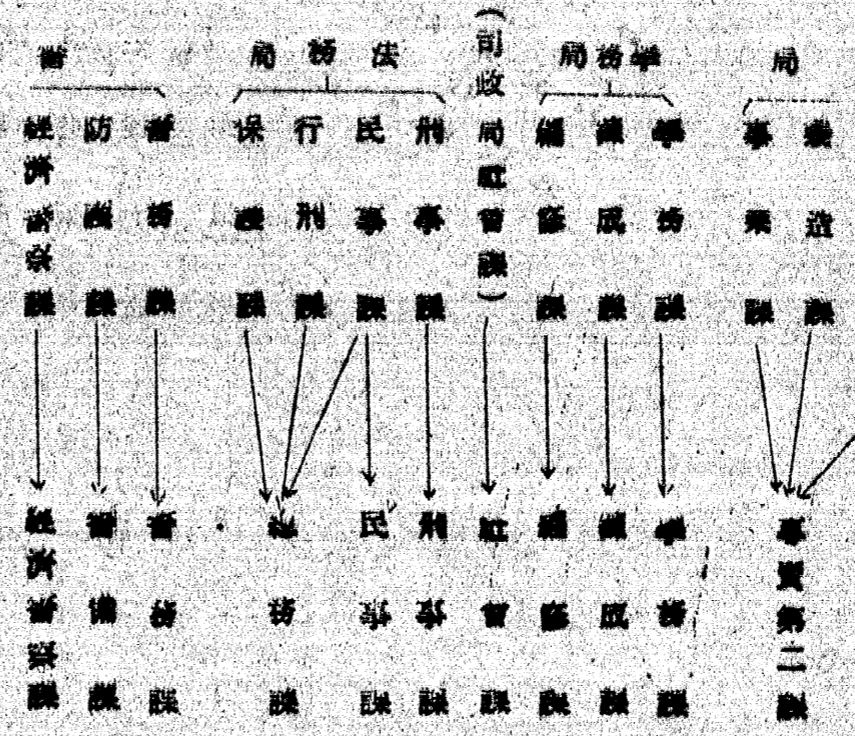


外 局	總 督 府							現 在		
專 賣 局	交 通 局	法 務 部	外 務 部	警 務 局	食 糧 部	殖 產 局	國 土 局	財 務 局	文 教 局	總 務 局
外 局	總 督 府							改 正		
專 賣 局	交 通 局	法 務 部	外 務 部	警 務 局	農 商 局	礦 工 局	財 務 局	文 教 局		





局 警



警 局 務 法 局 務 準 局

秘

朝鮮總督府中樞院官制中改正ノ件

参照添附

昭和十八年十一月二十四日	決議
昭和十八年十二月一日	公布
勅令第八百九十二號	